



JFC台北～台湾でもボールを蹴ろう～

財務省税関研修所
研修・研究部 教官 鈴木康弘

1. はじめに

台湾でスポーツといえばなんでしょう？野球、バスケ、ゴルフといったところが人気であり、また、できる場所も多いスポーツだと思います。ではサッカーはどうでしょう？サッカーは世界で一番人気があるスポーツですが、台湾では、ほとんど人気がなく、競技人口も多くありません。ただ、私は小さい頃からサッカーをやっていたということもあり、是非台湾の地でもサッカーをしたいということで、サッカーチームを探し、在留日本人のサッカーチーム、JFC 台北に参加をしました。今回は、そんなサッカー不毛の地で熱く活動をする JFC 台北の活動を紹介したいと思います。

2. JFC 台北での活動

JFC 台北は、2000 年に台北市で活動を開始した台湾日本人駐在員を中心としたサッカーチームで、現在（はっきりとしたことはわかりませんが）、100 名近い部員数（幽霊部員も多いですが）を誇り、毎週日曜日に台北市内および新北市のグラウンドで汗を流しています。年齢層は 20 代から 50 代までと幅広いですが、年齢や経験に関係なく楽しくボールを蹴っています。

主な活動としては、外国人リーグ（OPL）、TAIWAN CHAMPIONS FOOTBALL LEAGUE（T2）、J-ASIA、OJIN-CUP 等があります。以下はそれぞれの活動について少し紹介します。

（1）外国人リーグ（OPL）

台北市を中心とした外国人チーム 12 チームか

らなるサッカーリーグで、さまざまな国籍の人たちが参加をしています。相手チームは主に欧米系やアフリカ系といった人たちが多く、日本では経験できないあたりの強さや瞬間的なスピードの速さといったことがあり、時に苦戦を強いられます。しかし、そこは JFC の強みである部員数の多さで何とかカバー（ちなみに交代は自由で何人数制限もなし!!）をし、集まりが悪く、交代選手のない外国人チームからいやみを言われながらも、善戦しています。ちなみに、OPL とは「ON TAP PREMIER LEAGUE」の略称で、「ON TAP」とはこのリーグのスポンサーであり、台北市の忠孝東路にあるブリティッシュパブです。

（2）TAIWAN CHAMPIONS FOOTBALL LEAGUE（T2）

台湾職業足球連盟協会が主催するリーグで 2013 年からスタートしました。リーグは、台湾を北部地区、南部地区に分けてリーグ戦を行い、それぞれの地区の上位 2 チームが決勝戦を行ってチャンピオンチームを決めるという大会になっています。JFC は、昨年度の北部地区で上位に入り南北決戦に参加しました。結果は惜しくも 4 位（最下位）でしたが、今年も上位入りを狙える位置でがんばっています。

T2 の特徴としては、現在はアマチュアサッカーですが、将来的にはプロ化を目指しているリーグであるというところにあります。本年の上位チームは来年からは半職業化してリーグを行っていくことになっているようです。ただし、外国人チームは除かれることになっているので、JFC はたとえ上位であっても職業化することはありません（もちろん駐在員チームなので現実的にもで

きませんが・・・)。

(3) J-ASIA

J-ASIA は、毎年1回、アジアに駐在する日本人駐在員が参加する大会で、毎年前回大会で最下位となった都市で主催しており、昨年は10月にハノイで開催されました。私は、この大会に昨年始めて参加をしました。参加チームは17チームで中国、韓国等の東アジア、タイ、シンガポール等の東南アジア、さらにはインドからもチームが参加しており、11カ国17都市から400人を超える海外駐在員およびそのOBがサッカーをするためだけにわざわざ異国の地まで出向き、真剣勝負を行うというちょっと奇抜な、ものすごく熱い大会でした。われらJFCはというと、善戦はするものの結果が出ず、結果17位中13位ということになりました。結果はそれほど振るいませんでしたが、異国の地で、同じチームだけでなく、これ

ほど多くのサッカー好きの皆さんと必死になってサッカーができるということが本当にいい経験となり、楽しい思い出のひとつとなりました。

(4) OJIN-CUP

こちらでも J-ASIA 同様毎年1回アジアに駐在する日本人駐在員が参加する大会で、今年の第11回大会は2月にマニラで開催されました。J-ASIA との違いはというと、大会名のとおり OJIN (おじん) の皆様が参加する大会であるということで、開催年に40歳以上であることが参加条件となっています。私も今年40歳ということで年齢制限をクリアし、初参加をしました。参加チームは8カ国12チームで、200人を超える海外駐在員およびそのOBが参加をしました。この大会、私は最年少ということもあり、余裕を持って戦えると思っていましたが、戦ってみると世の40歳以上の皆さんを完全になめていたことがわかり



OJIN-CUPにて～筆者最後列一番左



高雄での試合後（筆者右から3番目）

ました。優勝チームは技術、スピード等 40 歳の制限がなくても十分に強いチームでした。JFC は結果として 12 チーム中 7 位と振るいませんでしたが、いい年をしたおじさんたちが真剣勝負でサッカーをできるというとても貴重な、そして楽しい大会でした。来年はジャカルタで行われますので、ご興味のある方はぜひ参加をしてください。

3. おわりに

台湾に駐在していた 3 年間のうち、2 年 11 ヶ月にもわたり JFC の活動に参加させていただきました。台湾での駐在生活が充実したものになった

のは、JFC 台北での充実したサッカー生活があったことが大きなファクターとなりました。そして、JFC でのこうした活動が行えるのも、JFC の幹部の皆様が日々さまざまな活動の準備等で支えていただいているからこそできたことだと思います。ここで改めて幹部の皆様へ感謝を申し上げます。

また、台湾に駐在されている、また駐在予定の方で JFC の活動にご興味のある方は是非 JFC の活動に参加していただければと思います。JFC ホームページ (<http://jfc-taipei.jimdo.com/>)